

報道関係各位

武蔵野美術大学と宮崎県が、 森林産業オープンイノベーション創出事業で連携を開始



武蔵野美術大学（所在地：東京都小平市/学長：長澤忠徳 以下、本学）と宮崎県は、森林産業オープンイノベーション創出事業で連携を開始しました。

森林産業オープンイノベーション創出事業概要

宮崎県の森林産業オープンイノベーション創出事業は、課題解決に意欲的な林業・木材産業関係者と独自の技術やノウハウを有する異分野人材等を組み合わせてチームを作り、再造林や木材需要開拓等をテーマに、持続可能な森林づくりに寄与する革新的なアイデアを掘り起こし、課題解決に向けた事業プランの策定に向けた取組を進めることとしております。

この事業に、本学造形構想学部クリエイティブイノベーション学科（CI 学科）および大学院造形構想研究科造形構想専攻クリエイティブリーダーシップコース（CL コース）の学生が参画し、森林産業の現状と課題について学びながら、新たな視点での提案を行います。

【本学学生が実践する社会課題解決】

CI 学科および CL コースは、美術・デザインを学ぶことで身につく力、創造的思考力を持って、社会の中で実践的に学ぶことを目的として、2019年に開設いたしました。

2019年入学のCI 学科1期生は、2年間本学鷹の台キャンパスで美術・デザインの基礎、フィールドリサーチ、イノベーションに関する歴史的背景を学び、2021年度より学科と同時開設した市ヶ谷キャンパスで、提携企業・自治体と社会課題解決型プロジェクトを共創していきます。

本プロジェクトを含め、企業や自治体等と連携し、持続可能な未来社会について、様々な分野の専門家と対話しながら、実社会における様々な問題に取り組んでいます。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

武蔵野美術大学 市ヶ谷キャンパス事務室 担当：武藤・鈴木

03-5206-5311（電話）／03-5261-3700（FAX）／rcsc_staff@musabi.ac.jp